

やまなしモノづくり デザイン塾 2011

山梨県工業技術センターでは、中小企業のモノづくりを支える高度人材育成を目的に、商品開発の総合的な実務能力を養成する「やまなしモノづくりデザイン塾」を開講します。演習やグループワークを交えて商品開発に役立つ実践的な能力を身につける連続講座です。皆さまのご参加をお待ちしております。



受講生
募集

コース別カリキュラム

● 実践コース・A 商品発想演習 10月7日(金) - 11月8日(火)

魅力的な商品を開発していくためには、柔軟な発想と創造力が重要になってきます。本コースでは、新しいモノづくり（価値づくり）に必要な視点と本当に求められるデザインについて演習を通して学びます。

受講料 3,000円 定員 15名 [全5回/5日間]

● 実践コース・B 商品開発演習Ⅰ 11月2日(水) - 12月22日(木)

消費者に支持される商品を開発していくためには、開発チームの連携が必要不可欠になります。本コースでは、主催側で設定したテーマを題材に商品開発の重要なポイントについてグループ演習を通して学びます。

受講料 3,000円 定員 25名 [全5回/5日間]

● 実践コース・C 商品開発演習Ⅱ 1月16日(月) - 2月24日(金)

成熟した市場へ商品を提案していくためには、適切な市場を開拓するマーケティングが重要となります。本コースでは、各目的（分野）に合わせ設定したテーマを題材にワークショップ形式で商品コンセプト作成までを学びます。

受講料 3,000円* 定員 5社(グループ) [全5回/5日間]

*1社(グループ)につき4名まで受講可能です。参加される人数分の受講料が必要となります。

対象者 山梨県内で次の業務に携わる方
[企業経営者、デザイナー、商品企画、製品設計、マーケティング担当者 等]

会場 山梨県工業技術センター 高度棟2階 共同研究エリア [〒400-0055 甲府市大津町2094]
※一部別会場にて実施いたします。

お問合せ 山梨県工業技術センター デザイン技術部：TEL.055-243-6101 FAX.055-243-6102

※やまなしモノづくりデザイン塾にご参加いただいた方（企業等）は、希望により当センターが行う各種支援事業を優先的にご案内させていただきます。詳細はお問い合わせ下さい。

やまなしモノづくりデザイン塾 2011

コース別カリキュラム

商品発想演習 実践コース・A

魅力的な商品を開発していくためには、柔軟な発想と創造力が重要になってきます。本コースでは、新しいモノづくり(価値づくり)に必要な視点と本当に求められるデザインについて演習を通して学びます。

定員 15名 受講料 3,000円

10月 7日 (金)	10:00am-17:00pm
モノのイメージ・発見と表現 ～自分を知ることから見えてくるモノとの関係～	
講師 島村卓実 (有)クルツ 代表	
10月14日 (金)	10:00am-17:00pm
モノのイメージ・集約と展開 ～自分が注目するモノの世界観を演出する～	
講師 島村卓実 (有)クルツ 代表	
10月21日 (金)	10:00am-17:00pm
CMFデザインの可能性 ※CMF→Color, Material & Finish ～これからのモノ作りに求められる品質とは～	
講師 伊藤聡一 rolo.Concept 代表	
場の力: ワークショップ	
11月 7日 (月)	12:30pm-16:30pm
商品の潜在的感性価値を知る ～ヘキサゴングラフで感性価値を紐解く～	
講師 ムラタチアキ (株)ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役 METAPHYS 代表	
場の力: ワークショップ	
11月 8日 (火)	10:00am-13:00pm
感性価値とモノづくり ～感動・共感を呼ぶ価値軸の提案～	
講師 ムラタチアキ (株)ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役 METAPHYS 代表	

商品開発演習 I 実践コース・B

消費者に支持される商品を開発していくためには、開発チームの連携が必要不可欠になります。本コースでは、主催側で設定したテーマを題材に商品開発の重要なポイントについてグループ演習を通して学びます。

定員25名 受講料 3,000円

11月 2日 (水)	10:00am-17:00pm
発想型仮説力を活かす商品開発手法・1 ～現地調査と開発課題の発掘～	
講師 馬場 了 (株)クルー 代表取締役	
11月18日 (金)	10:00am-17:00pm
発想型仮説力を活かす商品開発手法・2 ～これから市場の未来予測と仮説発想～	
講師 馬場 了 (株)クルー 代表取締役	
12月 7日 (水)	10:00am-17:00pm
発想型仮説力を活かす商品開発手法・3 ～開発テーマの設定とアイデア発想～	
講師 馬場 了 (株)クルー 代表取締役	
12月15日 (木)	10:00am-17:00pm
発想型仮説力を活かす商品開発手法・4 ～商品コンセプトの構成と市場デザイン構想～	
講師 馬場 了 (株)クルー 代表取締役	
12月22日 (木)	10:00am-17:00pm
発想型仮説力を活かす商品開発手法・5 ～バーチャルカタログ作成と市場デザイン プレゼンテーション～	
講師 馬場 了 (株)クルー 代表取締役	

- 全てのコースにおけるテーマと内容は、予告なく変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。
- ムラタチアキ氏による“場の力:ワークショップ(11月7日・8日)”の会場については、別途ご連絡いたします。

商品開発演習Ⅱ 実践コース・C

成熟した市場へ商品を提案していくためには、適切な市場を開拓するマーケティングが重要となります。本コースでは、各目的(分野)に合わせ設定したテーマを題材にワークショップ形式で商品コンセプト作成までを学びます。

定員 5社 (グループ) 受講料 3,000円※

1月16日 (月)	10:00am-17:00pm
商品×市場＝価値以上の価値を生む・1 ～オリエンテーション 開発課題の確認と対象者の想定～	
講師 馬場 了 (株)クルー 代表取締役	
1月27日 (金)	10:00am-17:00pm
商品×市場＝価値以上の価値を生む・2 ～仮説づくりと検証～	
講師 馬場 了 (株)クルー 代表取締役	
2月 3日 (金)	10:00am-17:00pm
商品×市場＝価値以上の価値を生む・3 ～開発テーマの決定・ アイデア発想と商品コンセプトの構成～	
講師 馬場 了 (株)クルー 代表取締役	
2月15日 (水)	10:00am-17:00pm
商品×市場＝価値以上の価値を生む・4 ～市場デザインとバーチャルカタログの作成～	
講師 馬場 了 (株)クルー 代表取締役	
2月24日 (金)	10:00am-17:00pm
商品×市場＝価値以上の価値を生む・5 ～ワークシートのまとめとプレゼンテーション～	
講師 馬場 了 (株)クルー 代表取締役	

● 昨年度受講生の感想

●デザインを構成していく上での手順、また大切な点などがとても分かりやすく勉強になりました。

●商品にも感動が必要というお話が、とても印象に残りました。事例も多く、とても良い講座でした。

●結局、自分をdesignしなおす、或いは、はじめに自分をdesignしなければならぬ。

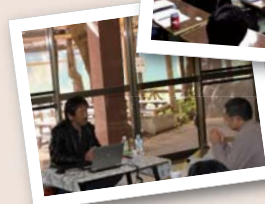
●成功したプロジェクトの裏には、長い年をかけた綿密な計画があったんですね。その継続力に感動しました。

●集まる人間によって、ここまで商品発想が豊かに広がるのかと驚きました。

●無いものねだりではなく、まず自分の強みを知ること。それを磨き続けて、求めてくれる人に渡せること。とても深く学びました。

●いつもと違う場所でのワークショップはとても楽しく、いろいろな事を発想する事ができました。

●詳しく細かくBrandの始まりから終りまで聞けて、参考になりました。自社をより知る事の重要性を感じました。



● 連動特別講座 [予告]

「やまなしモノづくりデザイン塾」 連動特別講座 第1弾

テーマ：「ブランドづくりはひとつくり
～時代を超えて愛され続けるブランドの共通項とは～」

講師：川島 蓉子 伊藤忠ファッションシステム株式会社

日時：平成23年12月2日(金) 14:00pm-15:30pm

受講料：無料

※やまなしモノづくりデザイン塾と連動したオープン講座です。詳細は別途ご案内いたします。

※テーマと講演内容は予告なく変更する場合がございます。

※Cコースは参加される人数分の受講料が必要となりますのでご注意ください。
演習におけるテーマ(希望分野)は申込者と主催側が協議のうえ決定します。



●島村 卓実

有限会社クルツ 代表

プロダクトデザイナー。DOCOMOのPDA端末からカーデザインや観光バス等の輸送機関、小規模住宅やインテリア等の空間デザイン、家具やプロダクトデザイン等、幅広いジャンルでデザインを提案している。2003年に高知県馬路村と立体成型の杉間伐材シリーズ「monacca」を発表。以後素材や地域に注目してデザイン活動を進めている。2005年のMoMAでの販売に始まり、各国のデザイン展示会にも積極的に参加することでグローバルマーケットでのデザインビジネスを展開している。JDCA日本デザインコンサルタント協会理事、グッドデザイン受賞多数。



●伊藤 聡一

rolo.Concept 代表

1999年日本大学生産工学部機械工学科卒業、2002年Academy of Art University工業デザイン学部プロダクトデザイン科卒業、同年日産自動車株式会社デザイン本部カラーデザイン部、2007年デザイン本部パーシブクオリティ部、2008年キャノン株式会社総合デザインセンタービジュアルデザイン部、2011年rolo.Concept設立。風土や文化等「和の心意気」に則って、一方的な考えの押しつけではなく企業文化やビジョンの個性を尊重しながら多面的な視点で企業をサポートし、より多くの人達に選ばれて喜んでもらえるモノ作りを応援。



●ムラタ チアキ

株式会社ハース実験デザイン研究所 代表取締役 / METAPHYS 代表

1959年鳥取県境港市生まれ。1982年大阪市立大学工学部応用物理学科卒業後、三洋電機株式会社デザインセンター入社。1986年ハース実験デザイン研究所を設立、プロダクトを中心に広範囲なデザイン活動を行う。「行為のデザイン」というユーザー心理行動分析法による商品デザイン開発の指導、実践。「デザイン経営ストラテジー」、「デザイン資産価値概念」など、デザインの果たす役割を大きく捉えたシステムを実践している。デザイン地域振興施策では、各企業のコア・コンピタンスを活かしながら、地域ベクトルを揃える地域型企業コンソーシアムのプロデュース、デザインを行うなど、戦略としてデザインを活用したプロデュース業務にも数多く携わ



●馬場 了

株式会社クルー 代表取締役

1948年生まれ。日本大学芸術学部美術学科工業デザイン卒。鈴木自動車工業(株)デザイン課勤務(現スズキ(株))、東京研究所にて新商品開発デザインに従事する。その後独立、デザインオフィス・クルー創業、1982年(株)クルー設立。代表取締役となる。公益財団法人日本デザイン振興会グッドデザイン賞審査委員、日本大学芸術学部デザイン学科講師、中小企業大学校東京校・三条校・旭川校講師(企画・デザイン)、全国の公設試験場の商品開発研修と企業の商品開発マネジメント・コンサルティングのほかマーケティングやデザイン開発を多数手がけている。

- 「やまなしモノづくりデザイン塾」の受講を希望される方は、下記申し込みフォームにご記入のうえFAXにてお申し込みください。同様の内容を記載したメールでのお申し込みも受け付けます。
- お申し込みについては、A・Bコースは **9月21日(水)**より、Cコースは **11月21日(月)**より、いずれも午前8時半から先着順に受け付けし、定員に達し次第終了させていただきます。(各コースとも連続して受講する意思がある方のみご参加願います。)
- 受け付け後、[申込受付確認書]をFAXまたはメールで送信、また受講料支払いの案内[納入通知書]を別途郵送いたします。
- 一度お支払いいただいた受講料は原則として返金できませんのでご了承下さい。
- Cコースは1社(グループ)につき4名まで申し込み可能ですが、参加人数分の受講料が必要となりますのでご注意ください。
- また、Cコースの演習テーマは主催側と協議の上決定しますので、希望する分野(宝飾・家具・食品等)を備考欄にご記入下さい。

参加希望 コース	<input type="checkbox"/> 実践コース・A [商品発想演習] 2011.10.7-11.8 *9/21より受付 受講料:3,000円	
	<input type="checkbox"/> 実践コース・B [商品開発演習Ⅰ] 2011.11.2-12.22 *9/21より受付 受講料:3,000円	
	<input type="checkbox"/> 実践コース・C [商品開発演習Ⅱ] 2012.1.16-2.24 *11/21より受付 受講料:3,000円 *参加人数分の受講料が必要です。	
業 種		
企 業 名	代表者名	
受 講 者	役職または職種	氏 名
	役職または職種	氏 名
住 所	〒	
連 絡 先	Telephone:	Facsimile:
	E-mail:	[連絡事項は、 <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> FAX で送信希望] ※希望する連絡方法にチェックしてください。
備 考		

お申し込み先	FAX 055-243-6102	mail dc@yitc.go.jp
	山梨県工業技術センター・デザイン技術部 TEL:055-243-6101 〒400-0055 甲府市大津町2094	